

## 資料 2 - 3 経済波及効果の再分析

## ① アリーナ整備事業における経済効果

前提に基づき、アリーナの運営および消費活動による安城市への経済波及効果は、30年で495億円、年平均で16.5億円となり、波及効果倍率は1.23倍となりました

アリーナ運営および消費活動による経済波及効果（30年および年平均）

経済波及効果（30年）

	生産誘発額			就業者 誘発数	うち雇 用者誘 発数	税収効果	個人市民税	法人市民税
	うち粗付加価値 誘発額	うち雇 用者 所得 誘発額						
直接効果(A)	402億円 (A)	240億円	112億円	5,688人	5,281人			
一次波及効果	55億円	29億円	15億円	389人	329人			
二次波及効果	38億円	26億円	8億円	261人	234人			
総合波及効果	495億円 (B)	294億円	135億円	6,338人	5,843人	3.9億円	3.1億円	0.8億円

経済波及効果（年平均）

	生産誘発額			就業者 誘発数	うち雇 用者誘 発数	税収効果 (百万円)	個人市民税	法人市民税
	うち粗付加価値 誘発額	うち雇 用者 所得 誘発額						
直接効果(A)	13.4億円 (A)	8.0億円	3.7億円	190人	176人			
一次波及効果	1.8億円	1.0億円	0.5億円	13人	11人			
二次波及効果	1.3億円	0.9億円	0.3億円	9人	8人			
総合波及効果	16.5億円 (B)	9.8億円	4.5億円	211人	195人	13.1	10.5	2.7

波及効果倍率(B/A) 1.23倍 参考として、安城市の2020年市内総生産は約13,000億円

※税収効果の個人市民税部分は、安城市の市町村民税の個人均等割および所得割の合計と安城市内総生産額の比率を、経済波及効果の粗付加価値額にかけ合わせることで算出。法人市民税部分についても同様（法人均等割および法人税割の合計）

# 前提に基づき、アリーナ建設による安城市への経済波及効果は197億円となりました

## アリーナ建設による経済波及効果

	生産誘発額			就業者 誘発数	うち雇用者 誘発数	税込効果	税金効果	
		うち粗付加価値 誘発額	うち雇用者 所得 誘発額				個人市民税	法人市民税
直接効果	159億円 (A)	75億円	56億円	575人	517人			
一次波及効果	21億円	13億円	7億円	151人	141人			
二次波及効果	18億円	12億円	4億円	121人	108人			
総合波及効果	197億円 (B)	100億円	67億円	847人	767人	1.3億円	1.1億円	0.3億円

波及効果倍率(B/A)	1.24倍
-------------	-------

## ② 工場移転に伴う経済効果

前提に基づき、アイシン工場移転による安城市への経済波及効果は139億円となりました

アリーナ建設に伴うアイシン工場移転による経済波及効果

	生産誘発額			就業者 誘発数	うち雇用者 誘発数	税収効果		
		うち粗付加価値 誘発額	うち雇用者 所得 誘発額				個人市民税	法人市民税
直接効果	113億円 (A)	56億円	43億円	419人	378人			
一次波及効果	13億円	8億円	4億円	94人	88人			
二次波及効果	13億円	8億円	3億円	86人	77人			
総合波及効果	139億円 (B)	73億円	50億円	599人	543人	1.0億円	0.8億円	0.2億円

波及効果倍率 (B/A)	1.23倍
--------------	-------